



NEW HOLLAND ロールベルトベラー

RB150/180





ピックアップとフィーディング

RBベラーのために新しく設計されたピックアップ

ピックアップは、ロールベルトベラーの最も重要な部分の一つです。圃場から作物を取り込むことが上手いかなければよいベールを作ることは出来ません。ニューホランドはこれを念頭に置き、ピックアップを完全に再設計して処理能力を最大20%アップしました。アクティブスイープ™モデル2m幅4列タインと、クロープカッター™モデル2.3m幅5列タインの2種類のタインバー設定から選択することができます。それとともに、精密なベール作成技術が、確実に素早い拾い上げで均一な作物の流れを実現します。



ニーズに合ったタインバー

アクティブスイープ™モデルには4本タインバーのピックアップを用意しました。平らで均質な圃場で行う、軽い乾草やストローに焦点を当てた作業に最適です。クロープカッター™モデルには5本バーピックアップを装備し、より過酷なサイレージ作業や不均質な圃場でもスムーズに作業できることを約束します。5本バーソリッドラバータインは、従来のタインよりも10%固くなっており、最大で5倍長持ちし、どのような作物や圃場条件でも最高のベール作りを約束します。



素早く公道から圃場へ

簡単に、より早くベール作業を開始できることが大切です。この必要性から完全に新しいキャスター付きゲージホイールの発想が生まれました。ゲージホイールを回転させて所定位置にするだけで、ロールベルトベラーを素早く搬送モードから圃場モードに変更できます。工具は必要なく、取り外す必要はありません。ホイールを所定位置に回転させるだけで、ベール作りを始めることができます。(クロープカッター™モデル)



様々な圃場に合わせたフローテーション性能

ピックアップのフローテーションは、ピックアップの両側にある2本のスプリングを使って調整することができます。均一なウインドローのワラ等をベールする平らな圃場ではより固い設定を選択し、起伏のある地形や均一でないウインドローのサイレージでは圃場状況に素早い対応ができるよう最も柔軟な設定を選択できます。



究極のフィーディング性能

ベラーの効率を大幅に改善する、まったく新しいフィーディング装置を開発しました。作物を確実にローターに送る左右のオーガーに加え、クロープカッター™モデルには、さらに多くの作物をフィーダーに供給するためのトップアシストフィードロール™を装備しました。左右のオーガーと中心のパドルによって、作物の流れをアシストし、供給量を一定にします。これにより作物の供給能力が20%向上しました。



スムーズな作物の流れ

調整可能なピボット式バックプレート付きのローラーウインドガードが、すべてのモデルに標準装備されています。これは常時回転して作物をベラー内に取り込み、作物のロスや密度に悪影響を与えるエアポケットができる問題をなくし均一な作物供給を行います。ローラーウインドガードの高さを調整することで、ベラー内への最適な作物供給を約束します。



作物の処理 作物条件に合わせた フィーディング装置

ロールベルトベラーは、様々な作物処理を可能にします。アクティブスイープ™は、長く、折れていないストローや牧草をロールするために。クロップカッター™モデルはカッピングナイフにより、高密度で栄養価のあるサイレージベール作りを保証します。ナイフはトラクターキャブ内から出し入れが簡単に行えます。



クロップカッター™システム (Cタイプ)



'W'パターンのローターと、15枚の組み込まれたナイフが、非常に細かい細断を行います。サイレージやベッディングのためのストロー細断に理想的です。



容易な研磨と表面硬化ナイフキット

ナイフドローワー全体のロックを外し、ナイフを取り外して容易に研磨することができます。クロップカッター™モデルのための表面硬化ナイフ（オプション）は耐久性を上げ、硬い作物においても寿命を延ばせるよう特殊処理されたスチール製です。これらのナイフは標準のナイフに比べて最大で3倍の寿命があります。

ドロップフロア



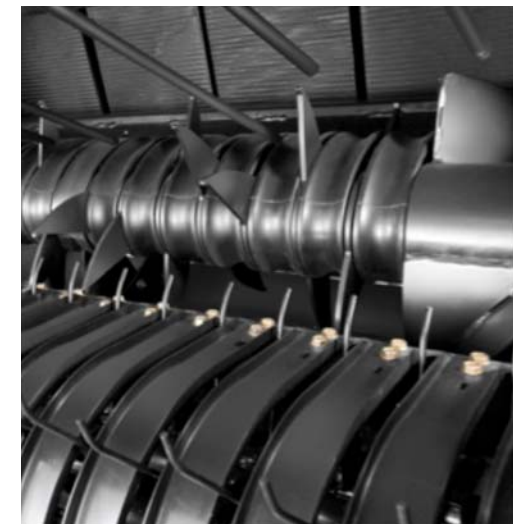
もしもの作物詰まりもスマートに対応

ロール作業には、必ず予期せぬトラブルが多々発生します。ロールベルトベラーは作物の詰まりに対し運転席から降りずに対処することができます。

- ①まずトラクターからの駆動 (PTO) を切りベール作業を止めます。
- ②ナイフを使用している場合ナイフを本体に引き込みます。
- ③ドロップフロアを作動させる。トラクターの駆動 (PTO) を入れると詰まっていた作物がベールチャンバー内に引き込まれます。

あとはピック内に作物が無くなったのを確認しドロップフロアを持ち上げエンジン回転を定格回転にして作業を続けます。（詰まっていた作物は、ベラー本体より外へ出さないためトラクターを後進させる必要はありません。）

アクティブスイープ™システム (Aタイプ)



4本のピックタインバーで拾い上げられた作物は、ウィンドガードのバーで下に押さえつけられフィーダー部に送り込まれます。アクティブスイープ™システムは、上方向に回転する爪と左右に大きなオーガーを備えたユニークな構造（オーバーショット）になっています。上方向へ作物をかき上げるため作物がフィーダー部で詰まる事はありません。

大きく開いた取り入れ口は、スターローラーと細くなったフローアールが素早くロールの芯形成を行います。





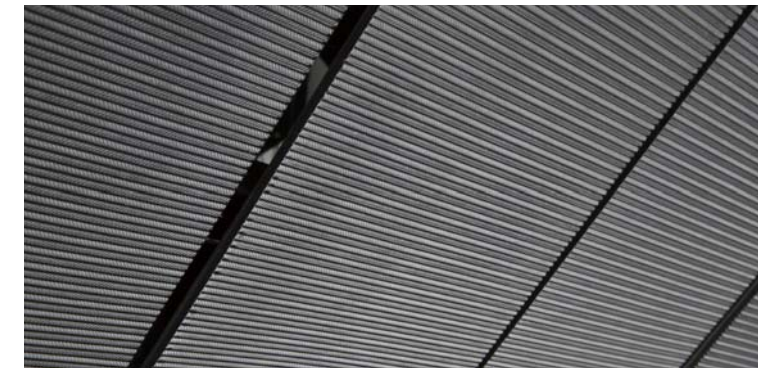
ベールの形成

各々の営農に合わせたベール作り

ニューホランドは、これまで完璧にベールが形成されるよう改良を重ねてきており、今日まで225,000台のロールベルトベラーを出荷してきたことが、その成功の証です。ローラーとベルトの組み合わせにより、ベールは密度の高い芯を持って完璧に形成されます。さらにベール全体の密度が均一であることから、頻繁な持ち運びにも耐え、サイレージベールの2次発酵要因を改善します。可変チャンバー技術は、ベールの大きさを5cm刻みで90cmから150または180cmまで変えられ、ユーザーが求める給餌体系に合わせ、大きさを簡単にセットすることができます。ロールベルトベラーは酪農家の経営規模に合わせた作業ができます。



業界で最も密度の高い芯形成
ベール密度はロールの芯形成で決まるため、自然な'D'形状を成す5本のローラーが使われています。この形状は広範なテストにより、最も密度の高いベール芯を作ることが証明されています。



ベール作りの効率を高めるエンドレスベルト

信頼性を高め、ロスを低減します。新しいデザインの4本のエンドレスベルトにより、あらゆるベール作りを行うことができます。先進的な素材で作られたセルフクリーニングベルトは、ベルトベラーのために特別に設計されたエンドレスベルトです。特に短い牧草で作業する際、作物との密着をさらに良くするようにできています。それらはより均等なベール形成のために均一な圧力をかけ、ベルトの「揺れ」が低減されたことで耐久性と信頼性をさらに拡大しています。加えて、メンテナンスの必要性も低減しています。

ベール排出はスムーズ

スプリング付きのベールランプによりベールはチャンバーから完全に排出され、テールゲートのクリアランスを維持するためにベラーを後進させる必要はありません。



高密度なベールの形成

クロープカッター™モデルにはデュアルデンシティシステムを装備し、ベール密度を最大5%増加させることができます。ベールチャンバー両側に1本ずつ付いている2本の密度シリンダーは、ベルトの伸長率を制御して最大の密度を持つベールを作ります。これは、最高の栄養価を求める酪農家にとって最高の結果をもたらします。密度調整はベラー横にあるコントロールゲージを使って容易に調整することができます。





ラッピングシステム

ニーズに合わせたラッピングが可能

効率的な結束とラッピングがあってこそ、ベールは作物の塊ではなく、本物のベールになります。そのため標準のネットのみと、トワインおよびネットがあります。後者は様々な顧客のために作業するコントラクターにとって最適です。全体的なラッピングシステムも改良されており、作業工程をスピードアップして、最初から最後までクラス最高のベール形状を作るよう精度を上げています。



ダックビルシステム(ネット)



①スタンバイ ②挿入 ③巻き付け ④カット

第2世代のダックビルシステム

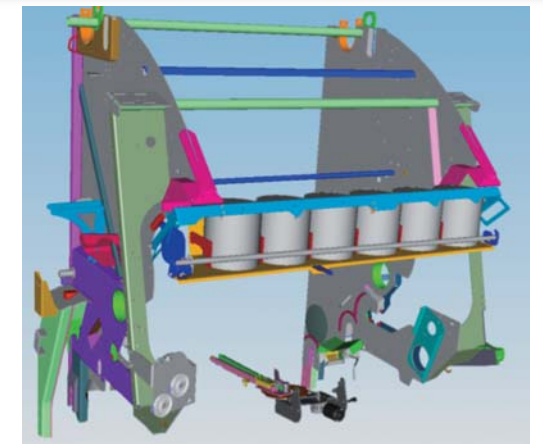
ロールベルトベラーは、第2世代のダックビルシステムにより、前モデルよりベールへの位置がより近くなっており、全体的なラッピング作業をスピードアップして、より早次のベール作りを再開できるようになりました。ネットラップはより正確なラッピング性能を発揮するために、チャンバー内でベールのすぐ近くにネットが供給されます。ネットの巻き数はセンサー類によって規制され、巻き数の変更はモニターから簡単にできます。このシンプルで信頼性の高いシステムは、一貫したネットの張りりと、よりしっかりした梱包を保証します。



エッジラップにより端までカバー

エッジラップ™システムは、ネットラップをベールの両端まで包み込みます。ベールの端を包み込むことでベール形状を維持し、頻繁に持ち運ぶ際や、ラップフィルムを巻き付けるときに型崩れしません。

トワインシステム(Aタイプ標準、Cタイプはオプション)



効率の良いトワイン結束

トワインシステムは完全に再設計されており、センターピボット式のデュアルトワイン™システムを採用しています。この新しい方式は同時に2本のトワインを右から左へベールに巻き付けることで、頻繁に持ち運んでもこれまでになく型崩れしません。

※写真は海外仕様のため、一部国内仕様と異なる場合があります。



モニタリング/サービス 一目で行えるベラー管理

ロールベルトベラーは様々なニーズに合わせてモニターを選ぶことができ、入門レベルのベールコマンド™プラスIIモニターから、最上級のインテリビュー™IIIカラータッチスクリーンまでご利用になれます。オペレーターは快適なキャブ内から、ロールベルトベラーを管理する事ができます。ISO-BUS対応のトラクターをお使いの場合、オプションのISO-BUS対応(モニターなし)もご利用になれます。



ベールコマンド™プラスIIモニター: シンプルなベラーコントロール

先進のベールコマンド™プラスIIモニターが標準装備されており、オペレーターは4つのラップパターンと1つのカスタムラッピングのオプションを選択することができます。この10cmの画面は以前のバージョンよりも10%大きく、ソフトタッチキーパッドは操作しやすいものです。加えてバックライトも付いており、夜遅くまでベール作業を行う際には欠かせないものです。さらに、最大で20のベール作成個数を記憶することができ、コントラクターにとって非常に役立ちます。



ISO-BUS 対応(工場オプション)

新型ベラーRBシリーズは工場オプションでISO-BUS対応仕様を選択することができます。トラクターにすでに装備されているISO-BUSモニターを使用します。さらに、ISO-BUSモニターのないトラクターには「カラータッチスクリーンインテリビュー™IIIモニター」を取り付けることが可能です。



自動ベールラッピング

ベールの径が設定したサイズに達したら、自動的にラップ工程を開始します。ボタンやレバーを押す必要はありません。オペレーターにはベールコマンドの警告音で知らせます。これによりオペレーターはトラクターを停止するだけで梱包作業が行われ、完了の警告音でベールを排出し、ゲートを閉じて次のベール作りを再開できます。オペレーターはベール作業をどんどん進めていくことができます。



ベールフルセンサー

ベールチャンバー両側にある2個のセンサーが、入ってくる作物の密度を絶えず監視しており、ベールコマンドディスプレイに情報を伝えます。片側に反対側よりも多く作物が入ってきていれば、オペレーターはそれを見て、補正するために運転パターンを変えることができます。



ベール作りにおける安全性

ベール作りの期間中はトラクターからベラーを取り外すことなく、多少のメンテナンスを行いたくなるかもしれませんが、これが大きな事故につながる可能性があります。新しいロールベルトベラーはオペレーターを守るために、新たに電力安全カットオフスイッチを取り付けました。これによりネット交換や詰まりを取り除く際の安全性を大幅に改善しました。また安全カバー類は安易に開けられないようなラッチを用い、誤ってシールドカバーを開ける事が出来なくなっています。

「あなたの圃場での作業は、
シャトルレバーのボタンを押すだけです。」

次世代ベラー IntelliBale™

ベラーがトラクタをコントロールします。オペレーターはウィンドローに合わせてハンドル操作を行うだけです。あとはIntelliBale™がトラクタを停止させ、ネットを巻き付け、ベールを排出します。一連の作業が終了するとオペレーターに完了したことを伝えます。オペレーターはシャトルレバーの前進ボタンを押すだけです。今までのベール作成作業を大きく改善しオペレーターの疲労を最小限に抑えます。



A トラクターの停止:

設定したベールサイズでトラクターを自動で止める。



B ラッピング:

設定したラップ回数でラッピングを行う。



C テールゲートの開:

規定ラップ後テールゲートを上げてベールを排出する。



D テールゲートの閉:

ベール排出を感知したらテールゲートを閉じる。

※IntelliBale™の使用には、2017年オートコマンド、ISOBUS class IIIモデルT6シリーズもしくはT7シリーズのみの使用となります。
※トラクタのISO-BUSをクラスIIIにアップデートが必要になります。
※ロールベラーはISO-BUS

RB150/180 主要諸元表

型式名	RB150A	RB150C	RB180A	RB180C
ベールサイズ				
直径(cm)	90~150		90~180	
全幅(cm)	120		120	
密度	調整可能		調整可能	
ベラー寸法				
全長(cm)	470		510	
全幅(cm)	260		260	
全高(cm)	280		300	310
重量(kg)				
標準	2,900	3,570	3,190	3,830
ベルト				
数(幅×長さmm)	4(270×8,700)		4(270×10,680)	
タイプ	エンドレス		エンドレス	
ピックアップ(cm)				
全幅	200	230	200	230
タイン列数	4	5	4	5
供給システム				
オーバーショットフィーダー	○	—	○	—
ローターフィーダー	—	○	—	○
クローパー仕様				
ナイフ取り数/切断長(cm)	—	15/6.5	—	15/6.5
ドロップフロアー	—	○	—	○
ドライブ				
PTO(rpm)	540		540	
本体保護(カットアウトクラッチ)	1,700N-m	1,900N-m	1,700N-m	1,900N-m
巻付システム				
ネットラップシステム	○	○	○	○
トワインキット	○	オプション	○	オプション
収納				
ネット	2		2	
トワイン(Cタイプはオプション)	6		6	
タイヤサイズ				
標準	480/45-17 tyres		480/45-17 tyres	
トラクター				
PTO最小所要馬力 KW/hp	45/60	75/100	52/70	78/105
油圧取出	複動1/単動1系統	複動3/単動1系統	複動1/単動1系統	複動3/単動1系統
走行速度				
作業速度(km/h)	0~15		0~15	

※上記仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。



定期点検のお願い

農業機械の業界では十分な人員を確保することが年々困難になってきているため、繁忙期における突発的な全ての修理のご要望に対応することが難しくなっています。当社では人員採用を積極的に進め、出来る限りの努力を重ねておりますが、農家の皆様にはこのような時代の変化をご理解いただきますようお願い申し上げます。トラクターはもちろん、その他農業機械の突然の故障を未然に防ぐためにも、定期的に点検を受けていただくことをお勧めいたします。

お知らせ

当社では、世界の最先端技術を採用したNEW HOLLAND Intellisteer(自動操舵)トラクターをはじめ、GPSガイダンスやRTK基地局/VRS-RTKを含めて、PLM(精密農業)の分野を広く知って頂く為のデモンストレーションを各地で実施しております。ご興味のあるお客様は、ご遠慮なく当社スタッフにお問い合わせ下さい。



農作業安全のワンポイント(取扱説明書の熟読を)

操作ミスは作業効率を悪くするばかりでなく、事故にもつながりかねません。機械の性能を最大限に発揮させ、安全な作業を行うために、トラクターや作業機に貼付されている安全ラベルや取扱説明書をよく読み、正しい取扱いを心掛けましょう。

交通安全宣言

日本ニューホランドの社員は、交通事故や違反で皆様にご迷惑をおかけしないためにも、社速度を厳守します。また、運転中の携帯電話の使用を控えていただきます。

ホームページ <http://www.nh-hft.co.jp/>

新商品情報や中古情報などお役に立つコンテンツが満載

お客様相談室 フリーダイヤル ☎ 0120-43-2151

月曜~金曜(祝祭日除く) 9:00~12:00 13:00~17:00

このカタログに使用されている写真は海外仕様のため、日本仕様とは一部異なる場合があります。



安心を、未来へつなぐ食料自給率1%アップ運動
FOOD ACTION NIPPON

日本ニューホランドはFOOD ACTION NIPPONの推進パートナーです。



日本ニューホランド株式会社

お問い合わせ